

(款) 20衛生費 (項) 5保健衛生費 (目) 15健康管理費

◎健康診査の経費

結核検診事業

【 市民健康課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 検診対象年齢に達した市民

意図 結核の早期発見・治療のため。

効果 結核を予防し、まん延を防ぐ。

【事業の内容】

(1) 結核検診事業

・肺の直接X線撮影を実施した。(16歳～39歳)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,134	4,731	4,421		310

主な支出内訳

・結核検診事業

結核検診委託料 667人

4,421

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	■サービス部門 健福-42 結核検診事業 □支援部門						
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	0749 結核検診事業					
主管課	市民健康課	関連課					
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	市民の疾病予防と健康の維持						
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考		
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日		
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯			
運営資源 状 況	決算値	4,421千円	3,447千円	2,303千円			
	(国・県)	0千円	0千円	0千円			
	(負担金等)	0千円	0千円	0千円			
	(一般財源)	4,421千円	3,447千円	2,303千円			
	人員配置数	0.1人	0.1人	0.1人			
	人 件 費	937千円	935千円	938千円			
協働の パートナー	鎌倉市医師会 検診機関	鎌倉市医師会 検診機関	鎌倉市医師会 検診機関				
事務事業 運営経費	総事業費	5,358千円	4,382千円	3,241千円			
	市民1人当 りの経費	30円	25円	19円			
	対象者1人 当りの経費	—	—	9,762円			
19年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価							
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※		
						※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)	
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
結核検診受診者数		目標値					
		実績値	503	667			
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)							
団体名							

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 若年層を中心に結核の罹患率が全国レベルでは若干増加していることから、若年層への検診者増加対策が課題。
	創意・工夫・課題等の改善点 19年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 若年層のがん検診対象者には同時に受診券を送付するとともに、衛生時報で広報した。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 特になし。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 現行事業の継続。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性 無
	結核検診については結核予防法が平成19年4月1日に廃止されたが、全国的にも特に都市部では若年層の集団感染が頻発し罹患率が増加傾向にあることから、引き続き16～39歳に対して健診事業を行う。				
担当課長氏名:		市民健康課長 相川 誉夫			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性 無
	罹患率動向に注目するとともに、健診事業を継続する。				
担当部名	健康福祉部	部長名	石井 和子		